

連載

短期集中C型のツボ

みんなで考えよう well-being ⑨

ともひろ
TRAPE 代表 CWD / 作業療法士 鎌田大啓

地域ケア会議活かす短期集中とは

の違う多様な人々が集った方が
いいのです。
背景が違うから多様な感じ

目的達成のための「地域
ケア会議」という手段

方、考え方がで
き、本人さえ気づ
かない新たな可能
性を生み出すから
です。

そして、日本に
はこれを実現する
「地域ケア会議」
という仕組みがあ
ります。

地域ケア会議の目的
は「地域でのウェル
ビーイングな日常」

短期集中サービスは「自分ら
しいウェルビーイングな日常を
再び手にするため、小さな自己
選択・自己決定の多い環境でセ
ルフマネジメントを身につけな
がら、自信・社会的スキル・可
能性を一つ一つ取り戻すこと」
でした。

この実現には、背景や価値観

専門職が集うことで見えてくる 幸福感の高い日常

地域ケア会議を
捉える上で大切
なことは、ストー
リーを共有するこ
とであり、目的を
達成するための手
段です。

これからどのよ
うに生きていきた
いのか、或いは本
人だけでは可能性
を見出せない現状
というストーリー
を、みんなで共有
すること。そして
その要因を深掘り
し、新たな可能性
を生み出す方向性
(仮説)を見出す
ことです。

個人のストー
リーを共有す
ることの意味

ストーリーは、地域支援事業
(総合事業)を運営する行政、

地域包括支援センター、居宅介
護支援事業所(介護予防ケアマ
ネジメント)を委託している場
合、短期集中サービス事業所
その他医療介護専門職、地域に
いる関係者などで共有すること
が重要。

地域包括支援センターはライ
フプランである介護予防ケアマ
ネジメントを作成しています
し、短期集中サービス事業所は
実際に介護予防ケアプランを
現実させるためのプランニングを
しているからです。

対話を経て生み出した仮説検
証はチームベースアプローチ
で行うことで、さらなる価値を
生み出します。

地域ケア会議という土台があ
ること、短期集中サービス事
業所の役割がより明確となり、
チームメンバーの力を集めて取
り組みやすく、成果が出やすく
なるのです。

強みを融合するチーム
ベースアプローチ

我々が2018年に大阪府寝
屋川市で実施した総合事業のモ

デル検証事業では、短期集中
サービスを活用する方に対し
て、リハ職の事前訪問を実施し
ました。

地域包括支援センターや委託
の居宅介護支援事業所が作成す
る介護予防サービス・支援計画
書と連動する形にするので、
ケースに関するストーリーや課
題の共有などを行い、事前に専
門性が異なるリハ職とケアマネ
ジャーの強みが融合し、協働し
やすくしたのです。

実際の地域ケア会議では、
ケースに関わる行政、地域包括
支援センター(または委託の居
宅介護支援事業所)、短期集中
サービス事業所、サービスを利用
している場合は事業所の方々が
集まり、ケース検討ではなく、
みんなでケースのストーリーの
共有を行いました。

そこでは各々のこれからの役
割確認を重要視したミーティ
ングを行いました。まさに本人の
ストーリーを実現させるための
チームベースアプローチを行
ったのでした。(続)

- 活動・参加チェックシートの1、3、5、6など
- 自宅訪問、観察によって得た情報やエピソード

介護予防サービス・支援計画書(ケアマネジメント結果等記録表)

No. _____		姓(男・女) _____ 歳 誕生日 _____ 年 月 日		初回・紹介・継続	認定済・申請中	要支援1・要支援2	地域支援専業																	
利用者氏名		住所作成者氏名		〒所在地(連番)																				
計画作成(家実)日 _____ 年 月 日 (計画作成日)		目標とする生活		1: _____ 2: _____																				
1日 「短期集中プログラムにて決定する」と記入		1年 長期目標(3ヶ月)																						
アセスメント領域と現在の状況 運動・移動について 日常生活(家庭生活)について 社会参加、対人関係・コミュニケーションについて 健康管理について	本人・家族の意欲・意向	領域における課題(背景・原因)	総合的課題	課題に対する目標と具体策の提案	具体策についての意向 本人・家族	目標 短期目標(1~3ヶ月)	目標についての支援のポイント 具体的なアプローチ案	支援計画 介護保険サービス 又は地域支援専業 (総合事業のサービス)	サービス 種別	事業所 (利用先)	期間 3ヶ月													
	健康状態について 口主治医受診歴、健診結果、観察結果等を記載した領域点	【本実行すべき支援が実施できない場合】 安易な支援の提案に自けた方針		総合的な方針: 生活不活発の改善・予防のポイント		課題に対する目標と具体策の提案、短期目標、目標についての支援のポイントについてまとめる																		
	基本チェックリストの(該当した項目数)/(異同項目数)を記入して下さい	短期目標 参考に本人の意欲・意向と領域における課題のギャップを埋める提案を記載する		具体的なアプローチ案を 参考に本人の意欲・意向と領域における課題のギャップを埋める提案を記載する		課題に関する意向 上記計画について、同意いたします。																		
	<table border="1"> <tr> <th>手前付付または地域支援専業</th> <th>運動</th> <th>生活</th> <th>口腔内ケア</th> <th>認知機能</th> <th>物忘れ</th> <th>うつ</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </table>	手前付付または地域支援専業	運動	生活	口腔内ケア	認知機能	物忘れ	うつ	5	2	3	2	3	5	5	【意見】	【確認印】		作成 年 月 日 氏名 _____ 印					
手前付付または地域支援専業	運動	生活	口腔内ケア	認知機能	物忘れ	うつ																		
5	2	3	2	3	5	5																		